

YCU 長期留学プログラム 派遣学生報告書

氏 名	KM	学部・学科	国際商学部 国際商学科
学 年	4 年	派遣国	フランス
派遣大学	ケッジビジネススクール		
期 間	2026 年 8 月 23 日～ 2026 年 5 月 20 日		

【生活編】

1. 滞在先

滞在形態	学内の学生寮 / <u>学外の学生寮</u> / アパート / その他 ()					
部屋	個室 / 2 人部屋 / <u>3 人部屋</u> / その他 ()					
設備	*共同=◎ 部屋にあるもの=○					
	トイレ	◎	シャワー	◎	洗面所	◎
	キッチン	◎	冷暖房	○	冷蔵庫	◎
滞在費	約 (120,000) 円 *1 ヶ月あたりの寮費や家賃					
移動	(バス) で、約 (30) 分 *大学までの所要時間と移動方法					

転居した場合は、上記表をコピーして滞在先 2 の内容を追加してください。

2. 日常生活

(1) 1 ヶ月の生活費

項 目	金 額	内 訳
食費	60,000 円	
学用品購入費	0 円	
交通費	3,000 円	
交際費	20,000 円	
その他	20,000 円	小旅行等

合計

103,000 円

*概算で記録してください。

(2) 治安状況・危険地域など

マルセイユは地域によって治安状況に大きな差があるため、留学生活では場所や時間帯を意識して行動する必要がありました。中心部では観光客や人通りも多い一方、スリや置き引きなどには注意が必要です。特に駅や地下鉄など人が多く集まる場所では、スマートフォンや財布、バッグなどの貴重品を常に確認するようにしていました。

3. 海外旅行損害保険について

保険の名称	学研災付帯海学 その他（ ）		
加入期間	（ 10 ）ヶ月間	保険料	（ 93,080 ）円

現地の国／大学指定の保険に加入した場合は、下記も記入してください。

保険の名称			
加入期間	（ ）ヶ月間	保険料	（ ）円

4. 滞在都市についての情報

<p>滞在都市／町（ マルセイユ ）</p> <p>マルセイユはフランス南部の地中海沿岸に位置する港町で、温暖な気候と多文化的な環境が特徴です。海や自然が身近にあり、旧港やカラंकなどの観光地も多くあります。</p> <p>市内では地下鉄・バス・トラムが利用でき、日常生活の移動には便利でした。一方で、駅や地下鉄などではスリや盗難への注意が必要です。私自身も地下鉄でiPadを盗まれた経験があり、貴重品の管理を徹底することの重要性を実感しました。</p> <p>約9か月間の生活を通して、フランスだけでなくさまざまな文化や価値観に触れることができ、異文化を身近に感じられる魅力的な都市でした。</p>

【学業編】

1. 大学情報

大学	ケッジビジネススクール	所在地	マルセイユ
最寄空港	マルセイユ・プロヴァンス空港	空港からの距離	市内中心部まで約30～45分
空港⇄大学	(空港シャトルバス → Saint-Charles 駅 → 地下鉄・バス (B1 等) で Luminy Campus へ)		
学生数	約 16,000 人 (KEDGE 全体)	留学生数	全学生の約 29% (約 4,600 人相当)
学部	<ul style="list-style-type: none"> ・ Management (経営) ・ Marketing (マーケティング) ・ Strategy, Sustainable Development and Entrepreneurship (戦略・持続可能な開発・起業) ・ Audit, Control, Accounting, Economics and Law (監査・管理・会計・経済・法) ・ Operations Management and Information Systems (オペレーション管理・情報システム) <p style="text-align: right;">*留学先大学の保有する学部をすべて記載してください。</p>		
学部/専攻	<p>International BBA (International Bachelor of Business Administration)</p> <p style="text-align: right;">*留学中に所属した学部/専攻を記載してください。</p>		

2. 週間スケジュール

① (8)月～(12)月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前		Luxury Marketing Strategy	Sales Techniques		Business Culture and Contex
午後		Foreign Direct Investment	FLE: French Language Entrée		

② (1)月～(4)月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前		Cross- Cultural Manegement			
午後		International Marketing			

3. 履修内容

科目	Luxury Marketing Strategy		
履修期間	2025 年 8 月～12 月	単位数	ECT5
授業内容／形態	ラグジュアリーブランドのマーケティング戦略について学習。ブランド価値、希少性、ストーリーテリング、顧客体験などについて、企業事例やグループワークを通して学んだ。		
成績	12.10		
YCU 振替予定	科目	特講（国際商学部留学科目 A）	
	単位数	2	
	担当教員		

科目	Foreign Direct Investment（FDI）		
履修期間	2025 年 8 月～12 月	単位数	ECT5
授業内容／形態	海外直接投資について、進出国の選定、政治・経済リスク、海外市場への参入方法などを学習。グループワークでは、ベトナムへのスポーツシューズ事業の Greenfield Investment を題材に分析・発表を行った。		
成績	15.30		
YCU 振替予定	科目	企業戦略論	
	単位数	2	
	担当教員		

科目	FLE: French Language Entrée		
履修期間	2025 年 8 月～12 月	単位数	ECT5
授業内容／形態	初級フランス語。日常生活で必要となる基本的な語彙、文法、会話表現などを学習し、フランスでの生活の中でも実践した。		
成績	17.10		
YCU 振替予定	科目	初級フランス語	

	単位数	2
	担当教員	

科目	Sales Techniques		
履修期間	2025 年 8 月～12 月	単位数	ECT5
授業内容／形態	営業プロセス、顧客ニーズの把握、提案方法、反論への対応など、実践的な営業手法を学習。ロールプレイなどを通して実際の営業場面を想定した練習を行った。		
成績	14.93		
YCU 振替予定	科目	特講（国際商学部留学科目 B）	
	単位数	2	
	担当教員		

科目	Business Culture and Context		
履修期間	2025 年 8 月～12 月	単位数	ECT5
授業内容／形態	国による文化や価値観の違いがビジネスに与える影響について学習。Hofstede や Trompenaars などの理論を用いながら、異文化間のビジネスについて考察した。		
成績	16.35		
YCU 振替予定	科目	多国籍企業論	
	単位数	2	
	担当教員		

科目	Manegement in cross culture context		
履修期間	2026 年 1 月～4 月	単位数	ECT5
授業内容／形態	Hofstede、GLOBE、Trompenaars、Erin Meyer などの理論を用いて、国による文化・コミュニケーション・働き方の違いについて学習。多国籍の学生とのディスカッションを通して異文化理解を深めた。		
成績	12.87		

YCU 振替予定	科目	特講（国際商学部留学科目 C）
	単位数	2
	担当教員	

科目	International Marketing		
履修期間	2026 年 1 月～4 月	単位数	ECT5
授業内容／形態	海外市場への進出や国際マーケティング戦略について学習。市場選定、PESTEL 分析、ポジショニング、海外市場への参入方法などを扱い、グループワークでは実際の企業を題材に海外進出戦略を作成した。		
成績	10.70		
YCU 振替予定	科目	特講（国際商学部留学科目 D）	
	単位数	2	
	担当教員		

科目			
履修期間		単位数	
授業内容／形態			
成績			
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

<総括>

(1) 全体的な感想

*留学生生活全体を通しての気づきや学びをまとめてください。(800 字以上)

約 9 か月間のフランス・マルセイユでの留学生活は、学業面だけでなく、自分自身の考え方や価値観を大きく広げる経験になりました。留学前は、国際的な環境でビジネスを学び、英語力を向上させることを主な目標としていました。しかし、実際に海外で長期間生活してみると、語学や専門知識以上に、異なる価値観を受け入れること、自分の考えを相手に伝えること、そして慣れない環境でも自ら行動することの大切さを学びました。

KEDGE Business School では、International Marketing や異文化コミュニケーションなどの授業を履修し、さまざまな国籍の学生と一緒に授業やグループワークに取り組みました。留学当初は、英語で間違えることを気にしてしまい、周囲の学生が積極的に発言する中で、自分から意見を言えないこともありました。しかし、授業や日常生活で英語を使う機会を重ねるうちに、完璧な英語を話すことよりも、自分の考えを相手に伝えようとする姿勢の方が重要だと気づきました。また、グループワークでは、国籍によって意見の伝え方や課題への取り組み方が異なることを実感し、自分にとっての「当たり前」が他の人にとっても当たり前とは限らないことを学びました。

マルセイユでの生活も、自分を成長させる大きな経験でした。買い物や公共交通機関の利用、さまざまな手続きなどを自分で行う必要があり、言語や文化の違いから思うようにいかないこともありました。また、地下鉄で iPad を盗まれるという経験もあり、日本とは異なる環境で自分自身の安全や持ち物を管理する重要性も実感しました。問題が起きたときには、自分で調べたり周囲の人に助けを求めたりしながら解決する必要がある、以前よりも主体的に行動できるようになったと感じています。

さらに、留学期間中にはフランスだけでなくヨーロッパを中心に 12 か国を訪れました。それぞれの国で街並み、言語、食文化、人々の生活スタイルなどが大きく異なり、実際に現地を訪れなければ分からない文化の違いを体感することができました。特に、ヴィーガンやオーガニックなど、多様な食生活に対応した商品やサービスを身近に目にしたことは、将来について考えるきっかけにもなりました。

留学前と比べて最も変化したのは、新しい環境に飛び込むことへの抵抗が少なくなったことです。留学中には失敗や予想外の出来事も多くありましたが、そのたびに自分で考えて行動することで乗り越えてきました。海外で生活したという経験そのものだけでなく、異なる価値観を持つ人々と関わり、さまざまな経験に挑戦したことが、自分にとって大きな財産になったと感じています。

(2) 今後の展望 *この経験を今後どのように活かしていきたいかをまとめてください。(400 字以上)

今回の留学で得た経験を、今後の仕事や将来の目標につなげていきたいと考えています。まず、留学を通して身につけた英語力を維持するだけでなく、今後も継続的に英語を使用し、仕事でも活用できるレベルまで高めていきたいです。また、多国籍の学生とのグループワークを通して学んだ、異なる価値観を持つ相手の意見を理解しながら、自分の考えを伝える力も今後の仕事で活かしていきたいです。

卒業後は SaaS 業界で働く予定であり、企業や顧客が抱える課題を理解し、IT を活用して解決するための知識や経験を積んでいきたいと考えています。変化の速い業界だからこそ、留学中に身につけた、新しい環境でも自ら学び行動する姿勢を大切にしたいです。また、営業やマーケティング、IT などの知識を実務を通して幅広く身につけたいと考えています。

将来的には、自分自身で新しい事業を生み出すことも目標としています。留学中にさまざまな国の文化や食生活に触れた経験も活かしながら、日本でも多様な価値観やニーズに対応できるサービスについて考えていきたいです。留学を一つの経験で終わらせるのではなく、今後新しいことに挑戦するときの土台として活かしていきたいと思います。

(3) 後輩へのアドバイス *留学を希望する学生にむけてのアドバイスをお願いします。(400 字以上)

留学を希望する学生には、少しでも興味があるのであれば、ぜひ挑戦してほしいと思います。留学前は、語学力や海外生活への不安を感じる人も多いと思います。私自身も、留学当初は英語で間違えることを気にして、授業や他の学生との会話で積極的になれないことがありました。しかし、実際に生活する中で、完璧に話すことよりも、間違いを恐れず自分からコミュニケーションを取ることの方が大切だと気づきました。

特に意識してほしいのは、自分から行動することです。海外に行くだけで自然に友人が増えたり、語学力が大きく向上したりするわけではありません。授業で発言する、他の学生に自分から話しかける、イベントに参加する、現地の言葉を使ってみるなど、小さな行動を積み重ねることで留学生活は大きく変わると 생각합니다。私自身、留学の後半になるほど積極的に行動できるようになったため、もっと早くから行動していればよかったという反省もあります。

また、留学中は楽しいことだけでなく、言葉が通じない、手続きがうまくいかない、盗難などのトラブルに遭うといった予想外の出来事も起こります。そのため、治安や現地の制度について事前に調べることや、貴重品をしっかりと管理

することも重要です。一方で、そうした問題を自分で乗り越える経験も留学だからこそ得られる学びだと思います。

留学期間は始まってみると想像以上に早く過ぎます。勉強だけに限定せず、現地の人との交流や旅行などにも積極的に挑戦し、その場所でしかできない経験を大切にしてほしいです。